

静養館だより

発行・編集

社会福祉法人 鎌倉静養館

〒248-0014

鎌倉市由比ガ浜4-4-30

TEL 0467-22-8021

FAX 0467-22-8053

— 鎌倉静養館を未来につなぐ —

理事長 西崎猛之

改正社会福祉法により社会福祉法人の組織変革の2017年度がはじまりました。公共性の高い非営利組織の社会福祉法人は、組織統治（ガバナンス）の確立が一層求められて、理事会は執行機関、評議員会は議決機関として位置づけ、理事会・評議員会・監事がそれぞれに役割を遂行し、より透明性の高い組織に変革していかなければなりません。このような法人組織変革にあって、鎌倉静養館は、法令に従い、7名の新評議員を選任し、6月の定時評議員会において6名の理事を選任し、理事会を組織しました。このたび改めて理事長として西崎猛之が選出されました。理事長の経営者としての一層のリーダーシップが求められています、どうぞよろしくお願い申し上げます。

聖書は教えてくれます。『わたしは、目の見えない人を導いて知らない道を行かせ通ったことのない道を歩かせる。行く手の闇を光に変え曲がった道をまっすぐにする。わたしはこれらのことを成就させ見捨てることはない。』と。時代の光と闇は交差しますが、神の御手は闇のなかでこそ確かなものとなりますので、鎌倉静養館は、変化の時代にあって、ただその対応に追われることなく、設立の志しと理念を再確認し、更なる発展をするために、「地域に根ざして、お一人お一人を大切にすること生活支援ができるように、地域福祉の総合事業（高齢者と子どもの共生）として多様に取り組み、展開する」という中長期経営ビジョンを策定しました。このたび鎌倉地区の喫緊の課題である待機児童解消に対応するために、近隣の無認可保育所を応援し、保育事業を進めることにいたしました。そして地域にあって、子育て支援をして、高齢者と子どもの共生社会を考えていきたいと思えます。

この6月にある研修会に参加し、市川一宏元ルーテル学院大学学長が『地域の福祉力を高め、孤立を防ぎ、「おめでとう」で始まり、「ありがとう」で終わる一人ひとりの人生が守られる、希望あるまちづくり、共生型社会づくりに挑戦し、提唱している』ことを知りました。鎌倉静養館の中長期経営ビジョンの実践の方向を考えました。まさに「おめでとう」で始まる保育、「ありがとう」で終わる高齢者福祉を実践し、地域の課題に取り組みたいと考えます。

つながりを調べると地域社会全体が見えてくると言われています。鎌倉静養館は、それぞれの福祉事業から地域とのつながりの輪を広げ、地域にあってお一人お一人を大切にすることその人の暮らしの支援ができるように、一法人の力量を超えることがあっても、地域の力を得て、課題に挑戦し取り組んで参りたいと思えます。年とともに古くなるのはやむなきことであるが、またいつも新しくなる不思議な鎌倉静養館を未来につないでいきたいと思えます。

以上

鎌倉静養館中長期経営ビジョン 《ますます進む少子高齢化社会にあって、地域に根ざして、お一人お一人を大切にすること生活支援ができるように、地域福祉の総合事業（高齢者と子どもの共生）として多様に取り組み、展開します。そして、根幹となる高齢者福祉の事業継続を確実にし、地域に支えられながら地域福祉に取組み、地域に貢献します。》

介護保険事業の動き

- 1 -

- ・由比ヶ浜居宅介護支援センターは、この2月より、特定事業所加算（Ⅲ）の適用事業所になりました。24時間連絡体制を確保しています。
特定事業所加算とは、専門性の高い人材の確保や支援困難ケースへの対応など、事業所全体としてより質の高いケアマネジメントを実施している居宅介護支援事業所に対して適用されます。
- ・認知症対応型デイサービス「ケアセンターりんどう」は、この4月より、鎌倉市福祉センター1階に移転しました。「ケアセンターやまざくら」と併設となりました。
「ケアセンターりんどう」 〒248-0012 鎌倉市御成町20-21 鎌倉市福祉センター
Tel 0467-25-0087 FAX 0467-23-7749
- ・特養鎌倉静養館は、設備備品の購入として昨年11月にいただきました寄付金（200万円）について介護職員とも話し合い、最新の介護用電動ベッド10台を購入（老朽化したベッドと入れ替え）することになりました。快適な暮らしと介護ができます。感謝申し上げます。

軽費老人ホーム 中学生との交流

毎年7月、夏休みに入ると、鎌倉市立第一中学校茶道部と同玉縄中学校箏曲部・華道部との交流を楽しみにしています。今年は、25日(火)に玉縄中箏曲部・華道部のコラボ、31日(金)第一中茶道部お茶会がありました。第一中の茶道部から玉縄中の華道部とお一人で28年間で30回もご指導して来ていただきました先生に心から感謝いたします。



社会福祉法人制度改革により、2017年4月より定款を改定し、新たに評議員会、理事会が組織され、理事長に西崎猛之が就任しました。

評議員

岩澤勝昭
大川英雄
小宮山剛
原 尚正
堀井利修
兵藤芳朗
山澤 穰

理事

西崎猛之
小針 宏
小見山浩美
田中英雄
塚越敏夫
長野邦子

理事の担当

:(理事長)
:(保育事業担当)
:(老人福祉事業担当)
:(介護保険事業担当)
:(法務担当)
:(老人福祉事業担当)

監事

上野貢一
背山静子

—編集後記—

地域とのつながりを大切に社会福祉法人としての自覚に立って地域交流を深めたいと思います。「静養館だより」の創刊から37年が過ぎました。今後ご支援をよろしくお願いたします。